

淀川水系流域委員会様

地元東淀川に在住しております生沢嘉男と申します。

私は40年前、昭和35年頃より淀川ゴルフ倶楽部でプレーをして居ります。長年プレーをしていまして感じた点を申し上げます。まづ最初にゴルフは健康によい事です。スポーツは多々ありますが、やはりゴルフの方が面白く仲間も出来、川原のさわやかな空気が胸一杯に吸える点です。色々とゴルフに反対する風潮は続いているようですが、既にゴルフは庶民的なスポーツとなっています。又河川敷ゴルフ場とするゴルファーを贅沢よばわりするのは的を得ていないような気がします。

淀川ゴルフ倶楽部は昭和47年河川改修で大堰が出来の際、工事に協力し、大幅に縮小されてショートホールとなり、その後の営業努力により、何とか続けている等非常に気の毒な目に会って居ります。

私は月に数回自転車で淀川ゴルフ倶楽部に来ます。私共シニアプレーヤーの夢は近場でゴルフをしたい事です。又この都会の中であるからこそ、緑のゴルフ空間を提供して頂き、多くのシニアプレーヤーが、人生の喜びを少しだけでも味わいたいのです。淀川ゴルフ倶楽部は安価であり手軽に近く存在するゴルフ場として、大阪市内には欠かせない緑の空間です。是非面積の増加と存続を希望して止みません。

追記

淀川ゴルフ倶楽部は従業員も親切ですし、経営者も質素に暮らしておられます。又このような経済環境の悪い中、かなり節約されて営業努力し、維持されております。

57年の河川工事完成迄は水害の為かなり苦しんで維持していたようです。完成後もショートホール化し営業は現在迄も大変だったと思われれます。そんな中で我々をいつも笑顔で迎えてくれます。我々シニアにとってはかけがえのない存在です。